特集：「介護」

介護保険制度の見直しがされてからも様々な話題になる介護問題。景気悪化により人手不足の業界として雇用促進の期待が高まりながらも、労働者の賃金や処遇の改善等が求められています。昨年末には経済連携協定(ＥＰＡ)に基づき外国人労働者の受入れが可能になりました。

また、在宅介護をしている方も多いと思いますが、後期高齢者制度や老老介護･介護疲れによる事件も多発しています。今回は仕事や家庭で参考になる資料を紹介します。

★図書

**『**[**最新図解でわかる介護保険のしくみ**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001419026&CTG=1&RTN=01&SID=000308763&RTNPAGE=/search.shtml)**』**服部万里子著　日本実業出版社 2007.5

**『**[**介護福祉のための法学**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001509782&CTG=1&RTN=01&SID=000308765&RTNPAGE=/search.shtml)**』**梶原洋生編　弘文堂 2008.3

**『**[**地域で支える介護と医療**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001504600&CTG=1&RTN=01&SID=000308766&RTNPAGE=/search.shtml)**』**ＮＨＫ福祉ネットワーク編　旬報社 2008.2

認知症医療と介護の最前線を、各地のさまざまな取り組みをとおして具体的に紹介。

**『**[**介護保険の手引**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001442043&CTG=1&RTN=01&SID=000308768&RTNPAGE=/search.shtml)**平成１９年版』**　ぎょうせい 2007.6

介護保険制度の目的と実施状況、仕組み、利用者の権利保護と義務、基盤の整備と事業運営等の解説。

**『**[**介護白書**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001576226&CTG=1&RTN=01&SID=000308770&RTNPAGE=/search.shtml)**平成２０年版』**全国老人保健施設協会編集　オフィスＴＭ　2008.10

介護療養型老人保健施設の内容とゆくえ、後期高齢者医療制度の実施状況等のポイントを解説。

**『**[**介護報酬算定Ｑ＆Ａ**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001412837&CTG=1&RTN=01&SID=000308771&RTNPAGE=/search.shtml)**－算定から請求までの手引－』**　介護保険研究会監修　中央法規出版 2007.4

**『**[**介護労働学入門**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001496277&CTG=1&RTN=01&SID=000308772&RTNPAGE=/search.shtml)**－ケア・ハラスメントの実態をとおして－』**　篠崎良勝著　一橋出版 2008.1

実態調査をもとに介護現場の問題を明らかにしていく。現場で働くホームヘルパーの声も数多く紹介。

**『**[**世界の介護保障**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001580078&CTG=1&RTN=01&SID=000308774&RTNPAGE=/search.shtml)**』**　増田雅暢編著　法律文化社 2008.10

高齢化状況、介護保障を比較・分析。歴史、現状を踏まえ制度を解説し、課題と方向性を示す。

**『**[**図解在宅介護のコツがよくわかる本**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001581765&CTG=1&RTN=01&SID=000308775&RTNPAGE=/search.shtml)**』**　國光登志子監修　主婦と生活社 2008.11

制度やサービスの活用法、日常のケアなど、在宅生活を維持する上で大切な介護のコツを紹介。

★関連するホームページ

**「介護保険」**（三島市）<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/web_contentlist0304.html>

**「介護保険室」**（静岡県）<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-220/kaigo/index.htm>

制度の説明、資格試験案内のほか、介護サービス情報公表システム、ＷＡＭネット(福祉保健医療関連情報)へのリンクもあります。

2009年3月15日発行



図書館では、図書・雑誌・CD等様々な資料を収集していますが、今回は図書の購入について説明します。

平成19年度に、選書（全号参照）して購入した図書は約２万点でした。選書した図書はなるべく早く発注します。図書の流通事情によりベストセラー以外の図書はすぐに品切れになってしまいますし、大型書店に質・量ともに集中して地方にはあまり回ってきません。図書館向けといわれる堅い図書は、発行部数がかなり限られます。せっかく苦労して選書した図書が入ってこないということが無いように、なるべく早く図書を確保するよう努力しています。また、取次ぎや出版社等の在庫状況をネットで調べ、どのくらいの期間で納品されるか、また※装備つきかどうか等を勘案し、少しでも早く安く購入できるところを選んで発注しています。

※図書館用語の豆知識：「装備」とは、ブックコートフィルムで図書を被う、バーコードを添付するなど、図書館で資料を利用可能な状態に準備する一連の作業のこと。

図書館のおしごと紹介

本が書棚に並ぶまで①「発注」

**「レファレンス　サービス」とは？**

司書が、あなたの調べたいことについて、資料や情報を探して紹介したり、調査法などの相談に応じるサービスです。

レファレンス事例

「三島○○」という会社について調べたい。

図書館には、会社の概要や財務状況などの問い合わせが入ります。

ホームページを公開する会社が増えてきたので、インターネットで解決することもあります。しかし、公開していない場合や詳細が載っていない時などは、どうしていますか？図書館の資料で解決するかもしれません。

**★図書**

1. 上場している会社なら『[会社年鑑](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?BOOK=ON&ITEM1=A&KEY1=%83J%83C%83V%83%83%83l%83%93%83J%83%93&COMP1=1&MAXVIEW=20&RTNPAGE=/search.shtml)』(～2006)を見ます。また※１「有価証券報告書」がネットで公開されているので、これも参考になります。上場していない会社なら『[会社総鑑](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?BOOK=ON&ITEM1=A&KEY1=%83J%83C%83V%83%83%83%5c%83E%83J%83%93&COMP1=1&MAXVIEW=20&RTNPAGE=/search.shtml)』(～2005)を確認。
2. ①に載っていない小さな会社なら※２『[帝国データバンク会社年鑑](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?BOOK=ON&ITEM1=A&KEY1=%83e%83C%83R%83N%83f%81%5b%83%5e%83o%83%93%83N%83J%83C&COMP1=1&MAXVIEW=20&RTNPAGE=/search.shtml)』を見ます。

③　②にもない場合、その会社の属する分野別の会社名鑑や、所在地の地域年鑑などで探します。　　静岡県なら『[静岡県会社要覧](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?BOOK=ON&ITEM1=A&KEY1=%83V%83Y%83I%83J%83P%83%93%83J%83C%83V%83%83&COMP1=1&MAXVIEW=20&RTNPAGE=/search.shtml)』(1976～)や『[中部年鑑](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/search?BOOK=ON&ITEM1=A&KEY1=%83%60%83%85%83E%83u%83l%83%93%83J%83%93&COMP1=1&MAXVIEW=20&RTNPAGE=/search.shtml)』(1999～)があります。

※１「有価証券報告書」は、金融商品取引法に基づいて事業年度ごとに提出が義務づけられているもの。

電子開示システム「EDINET」（http://info.edinet-fsa.go.jp/）は無料で閲覧できます。

※２『帝国データバンク会社年鑑』2008年のみ所蔵。上記の有料データベースで利用できます。

**★有料データベース（「日経テレコン２１」「G-Search」）**

**財務状況などは有料データベースが便利です。図書館で契約している「日経**

**テレコン２１」や「G-Search」で調べられます。帝国データバンク企業情報**

**（全国約120万社の企業プロフィールデータベース）や東京商工リサーチ企業情報**

**（全国約115万社の最新企業情報）などが横断して検索できます。特に「日経テレコン２１」はプリントアウトもでき、大変便利です。（**[**ビジネス支援サービス**](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/business.html)**参照）**

**（＠ｏ＠）！**会社のホームページだけでなく、第三者情報も合わせて確認するようにしましょう。

図書館にある様々な資料でお答えします。お気軽にお問い合わせください。



今月のピックアップー新着資料から

昨年ノーベル物理学賞を小林、益川両氏が受賞した。

小林・益川理論とは「ＣＰ対称性の破れ」が存在するためには、少なくとも宇宙の根源粒子である六つのクォークが必要だとした理論。この理論は、一九七二年に発表されたが、正しいことが証明されていなかった。二〇〇一年、日米（日本は筑波の高エネルギー加速器研究機構の「ベル」チーム）の巨大加速器**Ｂ**ファクトリーによる実験で検証された。「ベル」チームは、小林・益川理論を完全に証明して、彼らにノーベル賞を獲らせるんだという気持ちで、実験を必死に行ってきた。

「存在とは何か」「空間とは何か」といった根源的な問いにこたえるため、極限技術を駆使して挑む科学者たち。

著者によれば、平和的な基礎科学に徹して素粒子研究でここまで高い成果を上げ続けている国は日本だけである。この価値を知らないことの責は、日本のジャーナリズムと教育力の低下にあるという厳しい課題を突きつけられる。

『[小林・益川理論の証明](http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/cgi-bin/detail?NUM=001606505&CTG=1&RTN=01&SID=000305327&RTNPAGE=/search.shtml)　陰の主役Ｂファクトリーの腕力』

立花隆著　朝日新聞社



**図書館は、隔月15日に、三島市職員向けにメールマガジンを発行します。**

**ご意見・ご質問は図書館本館へ。電話９８３－０８８０（内線６３８９）**

<http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>

**図書館は、隔月15日に、三島市職員向けにメールマガジンを発行します。**

**ご意見・ご質問は図書館本館へ。電話９８３－０８８０（内線６３８９）**

<http://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>